

Our Story

第7号 2004.10.

東商LADY

平成16年度 東京商工会議所女性会会員総会・
東京商工会議所女性会 創立55周年記念事業 開催
東商女性会55年の歩み
座談会－輝く 女性会－
第20回 関東商工会議所女性会連合会総会 小田原大会
「東商園遊会」参加
視察交流会・研修会・例会
とっておき情報・同好会
プレゼント・メディア登場

Story



平成16年度 東京商工会議所女性会会員総会
 東京商工会議所女性会 創立55周年記念事業
 開催

日時

平成16年6月10日(木)

場所

セルリアンタワー東急ホテル
「ボールルーム」



上:記念式典
下:齋藤朝子会長



山野壽子副会長(創立55周年記念事業実行委員長)

新しい年度の方針を決める会員総会と、半世紀を超す55年の歩みを記念する式典が、梅雨の合間の晴れたさわやかな日に会員の力を集めて開催されました。

記念事業に先立ち、平成16年度「東京商工会議所女性会会員総会」が午後3時から行われました。

齋藤朝子会長の「東商女性会は昭和24年9月、東商婦人会として誕生し、本年度55周年を迎えることになりました。昨年、500名の会員を擁するまでになり、名実ともに日本最大の女性経営者団体に成長しました。55周年という長い年月を支え続けてこられた先輩の方々に敬意を



池田守男東商副会頭 (株式会社資生堂・社長)



議件を審議中の役員

表すとともに心から御礼申し上げます。私たち東商女性会は、一人ひとりが低迷する日本経済を再生させる原動力となるべく行動し、自立の高い志と優れた想像力、直感力、先見性と、リーダーシップを発揮して参りたいと思います。60、70周年に向けて今後とも前進して参ります」との挨拶で始まり、議件を終え3時30分に会員総会を閉会しました。

「会員総会」終了後

記念事業を開催

【第1部 記念講演会】

「男女共同参画社会における

企業経営」

講師 東京商工会議所

副会頭 池田 守男 氏

(株式会社資生堂・社長)

講演では、「日本人の心」について、「正義・勇氣・礼儀など、日本人固有の道徳観・倫理観の確立」や「互いに相手を尊重し合うこと」、「平和に共存すること」などの重要性について、また、既に大正時代から「女性の自立と社会進出」の必要性が唱えられていたことなどのお話がありました。そして、21世紀は、「思いやり」や「多様な価値観を尊重する社会」が求められる姿であり、企業経営に当てはめた場合、「企業の社会的責任」、「全ての人が活躍できる環境づくり」がキーワードとなるだろうとのお考えが示されました。

そして、女性会会員の皆様には「強

く柔軟さのある、自立して社会を支える側の女性となり今後の全員参加型の企業経営を実践していただきたい。また積極的に与えられたチャンスを自分のものにし、チャレンジしていただきたい。さらにその勇氣を持つて欲しい。そしてご自身の生き方や企業経営を踏まえ、後に続く者のご指導をいただきたい」と、期待のエールをいただきました。

【第2部 記念式典】

東京商工会議所女性会メンバーで埋めつくされたホールは、華やかなうちにもロイヤルブルーのユニフォームの凛とした雰囲気がい、55周年の重みと女性パワーあふれる中での記念式典が始まりました。創立55周年をお祝いしてくださる日本・東京商工会議所山口会頭を始め、副会頭・委員長、全国商工会議所女性会連合会ならびに関東商工会議所女性会連合会の各役員ほか、多くの来賓の方々の出席をいただきました。

山野壽子副会長(創立55周年記



山口信夫日商・東商会頭 (旭化成株式会社・会長)

念事業実行委員長)の開会の辞、国歌斉唱、商工会議所女性会の歌斉唱などからスタート。

その後、山口会頭より「近年、女性があらゆる分野に進出され、参画、活躍の機会が増え、社会や経済への影響力はますます大きくなっています。今後とも女性会のご発展と皆様のご健勝を祈念します」との御祝辞をいただきました。

続いて東京都生活文化局・田村初恵参事より「少子化の時代、雇用者や働く女性を支えて欲しい」とのご挨拶をいただき、次いで全商女性連小泉清子会長が「『勇将のもとで弱卒はなし』と言われるますが、ここで

は『勇将のもと女性経営者あり』です。これからも女性経営者はロマンと情熱と志をもつて凜として行動を続け、変革の時代を乗り越えてください」とのご祝辞をいただきました。

また、永年会員表彰は山口会頭より、代表の飯嶋モト子常任顧問に感謝状が贈呈され、安間百合子副会長の閉会の辞をもつて記念式典は無事終わりました。

【第3部 記念パーティー】

吉川稲美副会長の開会挨拶で6時から始まりました。

まず、来賓の内閣府男女共同参画局・名取はにわ局長が国会の開会中、お忙しいところを駆けつけてご祝辞をいただきました。

日本・東京商工会議所植松敏専務理事の音頭で「東京商工会議所女性会創立55周年」を祝し乾杯し、その後会食・懇談と続き、アトラクションに入りました。

アトラクションはステパニユック

ク・オクサーナさん(ウクライナ生まれ)の歌と民族楽器バンドラによる演奏。彼女の澄んだ天使のような力強い輝きを放つ独特の声、見事にバンドラを奏でながらうたう歌、今まで接した事のない不思議な体験でした。

つぎに永年会員表彰者の紹介が行われ、女性会歴代会長の森井登久子特別顧問、小泉清子名誉会長のお二人に、元気なお声で「次は60周年に向けて元気で頑張りましょうね」と激励され、東商女性会を長い年月にわたり支えてこられた力強い言葉に、会員一同気持ちの引き締まる思いをしました。そしてお二人の益々のご活躍を願いました。



小泉清子名誉会長(全国商工会議所女性会連合会会長)

パーティー会場では和・洋・中の食事と飲み物、デザートなどが盛りだくさん並ぶ中、それぞれ「お久しぶり」「お元気そうね」「初めまして」など会話が弾み、和やかな雰囲気での名残を惜しみつつ、山崎登美子副会長の閉会の挨拶で創立55周年記念パーティーが終わりました。

(記：谷口晴子
写真：藤沢薫・佐原泰子)



永年会員表彰者の紹介

会員総会

- 挨拶 会長 齋藤朝子
議事録署名人選任
議件 一、平成15年度事業報告(案)
および収支決算(案)について
二、平成16年度事業計画(案)
および収支予算(案)について
三、その他

第1部 記念講演会

演題：『男女共同参画社会における企業経営』
講師：東京商工会議所 副会頭
(株式会社資生堂・社長 池田守男 殿)

第2部 記念式典

- 開会の辞 副会長 山野壽子
国歌斉唱
「商工会議所女性会の歌」斉唱
物故者追悼 式辞 会長 齋藤朝子
会頭祝辞 会頭 山口信夫 殿

来賓祝辞

- 内閣府男女共同参画局 局長 名取はにわ 殿
東京都生活文化局(男女平等参画担当) 参事 田村初恵 殿
全国商工会議所女性会連合会 会長 小泉清子 殿

来賓紹介

- 祝電披露
感謝状贈呈(永年会員表彰)
閉会の辞 副会長 安間百合子

第3部 記念パーティー

- 開会の辞 副会長 吉川稲美
乾杯 日本・東京商工会議所 専務理事 植松敏 殿
会食・懇談 アトラクション 『ソフラン・バンドラ ミニコンサート』
ステパニユック・オクサーナ氏
永年会員表彰者の紹介 副会長 山崎登美子
閉会の辞

記念事業

東商女性会

55年の歩み

● 昭和24年9月 東京商工会議所婦人会設立

● 昭和30年5月 大磯エリザベス・サンダースホーム孤児慰問

● 昭和35年9月 第1回全国商工会議所婦人会懇談会を開催

● 昭和36年10月 インドを親善訪問
ガンジー首相と会見

● 昭和44年7月 全国商工会議所婦人会連合会結成

● 昭和52年11月 第9回全国商工会議所婦人会連合会総会を東京明治神宮会館ホールにて開催(1500名参加)

● 昭和56年6月 モーリン・レーガン女史との懇談会開催

● 昭和59年10月 東京商工会議所婦人会創立35周年記念式典

● 昭和60年10月 関東商工会議所婦人会連合会結成

● 平成元年11月 東京商工会議所婦人会創立40周年記念式典

● 平成5年7月 婦人会が東京商工会議所の定款に明記

● 平成11年4月 東京商工会議所婦人会創立50周年記念事業開催

● 平成12年7月 婦人会から女性会に呼称変更
平成12年11月 齋藤朝子会長体制スタート

● 平成13年10月 東商LADY創刊

● 平成15年10月 商工会議所女性会ロゴマークが決定

● 平成16年6月 東京商工会議所女性会創立55周年記念事業開催

歴代会長

 藤村千良
 竹内寿恵
 松川サク
 森井登久子
 小泉清子

現会長

 齋藤朝子

永年会員表彰者

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|------|-------|------|------|-------|------|-------|------|-------|-------|-----|------|-------|------|--|
| 齋藤朝子 | 名譽会長 | 小泉清子 | 常任理事 | 谷静子 | 平田和子 | 山岡富美江 | 理事 | 川上千恵子 | 監事 | 毛利俊子 | 特別顧問 | 森井登久子 | 常任顧問 | 石井須美 | 飯嶋モト子 | 顧問 | 上田裕子 | 藤本佳子 | 川端千鶴 | 清水千恵子 | 相談役 | 安島数巨 | 税所百合子 | 藪下政子 | |
| 飯田安子 | 石井千鶴 | 井田育 | 井上典子 | 大辻愛子 | 勝田美保子 | 小泉泰子 | 小林文子 | 設楽てい子 | 仙波カツエ | 高田郁子 | 田口政子 | 辰巳志子 | 中西鈴子 | 野地英子 | 萩野昭子 | 矢浪さだ | 吉野富美子 | 渡辺清子 | (敬称略) | | | | | | |



55周年の案内を受けて、5年前の華やかな行事が走馬灯のように思い出されました。現体制になってからの、活動報告等を拝見して会員増強その他で、皆様の漲る情熱が伝わってまいります。50周年の総合プロデューサーとしてのご褒美を55周年に戴いた思いで感謝申し上げます。

輝く女性会

～歩んできた55年から
新しい60年に向けて～



6月10日に創立55周年を迎えた女性会。その足跡を振り返るとともに、今後60周年、70周年を迎えるにあたって、私たち女性会会員はどのような歩みをしていけばよいのでしょうか。そのヒントを探るために、齋藤会長、吉川副会長をはじめ、ベテラン会員と新入会員を含めて6名の方に語っていただきました。

座談会出席者一覧(敬称略)

会長 齋藤 朝子
副会長 吉川 稲美
理事 阿久津 扶見
 石野 康子
会員 飯沼 和子
 高重 和枝
コーディネーター
井上 象英
(情報・広報担当
リーダー)

齋藤会長から学ぶ 抜群のバランス感覚

井上リーダー 女性会も本年で55周年を迎えた節目の年になりました。皆さん、今日まで女性会に所属されて何か感想などがありましたらお聞かせください。

齋藤会長 会員総会及び創立55周年記念事業を6月10日に開催致しました。東京商工会議所正副会頭・委員長、全国商工会議所女性会連合会ならびに関東商工会議所女性会連合会の各役員のほか、多くのご来賓の方々の出席を得て、大変盛大な会となりました。また併せて女性会に20年以上在籍された方の功績を称える永年会員表彰も行われました。

私は45周年のときに理事にご推薦をいただき、その後会長となり現在に至っております。私自身は家業を継いで経営者となったわけですが、会員の中には自ら事業を興した女性経営者もたくさんいらっしゃいます。さまざまな経験を重ねた方々の集まりですから、女性会に入会して以来、諸先輩から貴重な体験を通してのご助言をいただいたり同じ経営者としての仲間ができ、力を得た



齋藤朝子会長

という喜びでいっぱいです。今後は60周年に向けて、皆様とともに意識も新たに進んでいけたらと思っております。

吉川副会長 10数年前に興味のある勉強会に参加したことがきっかけで、女性会への入会を勧められました。当時、会員の方が私の会社までおでかけくださり、その熱心さに心打たれました。諸先輩方の実績を知り、経営感覚を学び、いままでもたくさん勉強をさせていただきました。中でも小泉清子名誉会長の洞察力、ご見識に深く感銘を受けました。また、齋藤会長からは抜群のバランス感覚を学ばせていただいております。時として経営者は、「自分の価値観が正しい」と走ってしまうことが多いのですが、会長の進め



吉川稲美副会長

方は人と人との均衡をとっていく、いわゆる「中庸の感覚」、素晴らしいことだと思っております。

阿久津理事 女性会に所属されている皆さんは個性的な方々が多く、各部会の活動に参加した時は充実感を得ました。私の場合、一番印象に残っているのは社会問題委員会での活動です。このときは食育と教育問題にかかわり、東商教育問題委員会を通じて政府に対して提言までさせていただきました。社会性の大きい活動への参加は、生き甲斐、やり甲斐になりますね。

また、グループをまとめていくのは大変ですが、こちらが真剣に関わっていけば会議の内容もおのずと真剣に聞くようになり、自分自身の糧になっていきます。これは大変な財産



阿久津扶見理事

ではないでしょうか。

石野理事 入会して6年弱ですが、毎回楽しく参加させていただいております。私よりも世代のもっと上の大先輩が大変なパワーをお持ちで頑張っていらっしゃる。その姿を拝見する度、「私ももっと頑張ろう」という仕事への励みになります。また、会社の規模や職種を超えたりベラベルなお付き合いをさせていただけるのも、魅力のひとつですね。

女性会ならではの フェミニンな雰囲気

井上リーダー さて、それでは比較的新しく入会された方のご意見をお伺いしたいと思います。入会されたきっかけと実際に入会されてみて



石野康子理事

いかがでしたか？

高重会員 会員増強運動期間中に、以前の事務所があった近所の会員の方からお誘いいただいたのがきっかけです。実際に入会して、齋藤会長のお人柄を表す柔和なお顔にとっても魅力を感じました。

55周年記念事業の時期は、実は個人的にはとても気が滅入っていました。けれども出席させていただき、諸先輩方のお顔を拝見してお声を拝聴するうち、「腹がすわっているなあ！」と元気を取り戻すことができました。私を感じている壁などは、きつと皆さん、乗り越えてきたに違いないと思っただけです。

また記念事業でのコンサートも素晴らしい、心が浄化されるようでした。良いものや芸術に触れること



井上象英リーダー

は、経営者としての幅や見識を広げる一助になりますね。

飯沼会員 あることで女性会に問い合わせをしたことがありました。そのとき、齋藤会長自らがとても丁寧に対応してくださって、大変印象に残りました。それがきっかけで入会することになりました。まだ入会して間もないのですが、参加する毎に知り合いが増え、お友達が増えていくことが楽しいですね。

私は海運という仕事柄、男性の中でずっと働いてきました。どこかで「男性に負けてはならない」という強迫観念があり、15〜16年はそんな感じで突っ走ってきたように思います。

ところが女性会に入会して、フェミニンな雰囲気や表現方法に衝撃

を受けました。同時に自分のライフテーマや女性としての役割、バランス感覚などを吸収していけたら、と思いました。

経営者同士で刺激し合える環境づくりを

井上リーダー それでは、今後60周年を迎えるにあたって何かご意見をいただけますか？

阿久津理事 経営者同士で刺激し合える環境と、ニーズに合ったセミナーを開催していただきたいですね。年に1回でも2回でもいいです。から、全員が顔を合わせられるイベントがあればと思います。また女性経営者ならではの共通した悩みも、皆さん抱えていらつしゃると思います。会員の中には専門家の方もいらつしゃるので、会員の問題点を解決し協力し合える体制ができればいいなと思います。

飯沼会員 私はシングルマザーということもあり、仕事と子育ての両立で、大変な思いをしてきた経験があります。ですから、少子化へのサ

ポート、社会制度への提言などができないかと思っております。若い働く女性がもっと参加できるようなシステムがあればいいですね。

石野理事 東京商工会議所は全国的に見ても会員数が多く、様々な事業を行う環境にも恵まれていると思います。女性会はこの東京商工会議所の二翼を担う組織として活動しているわけですから、何か東京でしかできないことを発信できないものでしょうか。例えば、飯沼さんのご意見のように子育て中の女性経営者のために女性会でできることは何か、と模索することもひとつだと思います。それが全国に対する提示にもなるかと思えます。



飯沼和子会員

例えばメールを使ったほうがITに慣れた方のレスポンスは速いかもかもしれません。時代に合ったITの活用について、より積極的に取り組んでいくというのも一考かと思えます。

私は今後、経営者がどう子どもの教育分野に関わっていくかが重要だと思っています。人づくりには子どもの頃からの教育が大切です。こういった提言もひとつの課題かと思えます。

吉川副会長 50名会員というと、都内の女性経営者は約3万人と聞いておりますので、その約60分の1です。これからも広く声をかけていく機会を作っていくことが大切だと思えます。また、11月には全国、来年5月には関東ブロックの女性の大会を東京で開催いたします



高重和枝会員



ので、この機会にぜひ多くの方にお手伝いにご参加をいただき、たくさんの方と交流していただきたいと

願っております。女性経営者は自らの子育て体験を含めましても、人を育てられる資質があると思います。まずは身近な社員を育てることで実践し、壁に当たったときには女性会に出てきて、勉強することができ

ます。私たち女性経営者が、社会の中でどういう姿を見せていくことができるか。一人ひとりが日々の行動の中で責任ある姿を示していけば、社会を変えることができます。齋藤会長 私は女性会の組織というものは、逆三角形であるべきだと考えております。底辺に会長

がいて、その上に常任理事と理事がいて、会員の方の下支えをしているというイメージです。現在の組織においても、会員の方に「どういう活動をしたいですか」というアンケートをとり、現在の3担当制(交流、研修、情報・広報)になったわけです。また、今年度の後半から来年度にかけて委員会をひとつ立ち上げたいと思っております。500名体制になりましたし、東京の女性経営者の意見を提言していかなくてはならない時期にきています。ただ東京商工会議所は現在8万2千件を超える会員数ですから、それに比較すると500名というのは決して多い数ではありません。東京商工会議所の意見は、社会的に見てとても重みのあるものですから、そこに私たち女性会の意見を入れていくのはとても大切なことです。この活動も皆さんのご意見を吸い上げながら実施していきたいと思っております。

最後に現在、男女共同参画社会といわれ、大変恵まれた環境の中で女性経営者は存在します。男性と協調しながら女性としての特徴も認め、女性の地位を高めていければ

と思います。

さまざまな社会問題に目を開き

提言していき、自分たちの会社も

守りながら女性たちが協力・結束

して女性会を発展させていけたら

素晴らしいですね。どうぞ60周年、

さらには70周年に向けて今後とも

ご協力をお願い申し上げます。

(記・奥山睦)

(写真協力:是枝右京)



第20回関東商工会議所女性会連合会総会 小田原大会開催



スライドを使い、PRしました

関東商工会議所女性会連合会 小泉清子会長



4月22日(木)新緑輝く箱根湯本にて、「関東商工会議所女性会連合会」第20回の記念すべき総会が、68女性会80名を超える多勢の参加者を得て盛大に開催されました。

関東商工会議所女性会連合会小泉清子会長より開会宣言がなされ、開催地である小田原商工会議所女性会を代表し鈴木千恵子会長の主催者挨拶、小田原商工会議所原義明会頭の歓迎挨拶があり、松沢成文神奈川県知事をはじめ、来賓の皆様からの祝辞をいただきました。

議件である役員改選案が満場一致で承認、続いて15年度事業報告・収支決算及び16年度事業計画・予算が承認され、次回第21回総会開



セーラ・マリ・カミングス氏



練って練って、かまぼこづくり

催地である東京・武蔵野・町田の商工会議所女性会を代表して、東商女性会齋藤会長がスライドを使い、東京大会を大いにアピールしました。

また、事例発表として政策委員会から「地域活性化のための『まちづくり』に積極的に取り組む女性会」の9件がスライドで紹介されました。

特別講演として「新しい地域の活性化・伝統の活性化」と題し、株式会社小布施堂並びに柘市村酒造場・取締役セーラ・マリ・カミングス氏が自身の地域活性化の実績を基に、その原動力たる意気込みとノウハウ、また現状についてのお話をされました。カミングス氏は米国人ながら、日本の伝統文化再生・地域の文化交流を目指し、地元ではなかなか発想し得

「東商園遊会」に参加 ―優雅な風が吹く別天地―



「園遊会に行ってきます」。なんとときです。なぜなら、参加できただか大物経済人になった気分です。毎年桜の頃に開催される東商園遊会ですが、女性会という組織に帰属して良かったと実感でき

るのには、東商の役員、議員、支部の役員、女性会の会員とそれらの同伴者に限られているからです。

開催場所の『開東閣』は、高層ビルやホテルの林立する品川にありながら、木立に囲まれた広い庭園とクラシックな館の別天地。ここは三菱岩崎家の別宅が起源だそうです。

4月12日(月)昼、日本・東京商工会議所山口信夫会頭以下約350名が、木々のあいだを吹き抜けてくる気持ちのよい風と春にしては強い日差しの下に集まりました。

はじめに山口会頭からご挨拶があり、乾杯。広い庭園の片隅にある縁日コーナーでは、べっ

こう飴細工、新粉細工、飴細工の実演が行われ多くの人に囲まれていました。

洋館の中では、会頭・副会頭から提供された世界の高品質ワインコーナーが人気をよび、美味しい赤ワインや白ワインに舌鼓をうちながら試飲。

2階では心地よい風に吹かれながら美味しい食事と、歓談に時の経つのも忘れてしまうようなひと時を過ごしました。また1階のホールではバロック・アンサンブル「ラ・フォンテーヌ」によるミニコンサートが催されました。チェンバロの柔らかな音が館の雰囲気を一層盛り上げ、美味しいランチのあと午後の園遊会を演出していました。

わずか2時間の園遊会でしたが、東商の皆様との会話に、来年の園遊会への参加が楽しみのひとつになりました。

(記:新倉美佐子)

写真:斉藤真由美・相坂柚火子

ない新鮮な感覚で、精力的に地域活性化に取り組んでこられました。流暢な日本語で、「すぐに行動」「人の3倍働けば3倍の人生に」「歩き始める事が第一歩」「粘り強く実践」など、経営者にとって示唆に富む魅力的な講演でした。女性経営者にとっては大変参考になるお話ばかりで、元氣とやる気も一緒にいただきました。

後の懇親会では歌手島田祐子氏による「おしゃべりコンサート」で美しい歌声に魅了されました。

翌日のエキスカッションでは、希望者が北條氏ゆかりの小田原城めぐりを中心としたツアーに参加。寄木細工の工房を訪ねた後、小田原・鈴廣にてかまぼこ製作。かまぼこ職人には程遠く成形には苦労しましたが、思い思いに作った自作のかまぼこ、ちくわは大好評で、笑顔いっぱいである親交を深めました。次回開催地の東京女性会として、歴史ある小田原の地で特性を活かした今総会に大いに刺激を受けました。

(記:安井啓子 写真:阿部千恵子)

西尾多恵子・相坂柚火子

視察交流会

はとバスツアー①

〔六本木「香和」と赤坂エクセル

ホテル東急ビュッフェ〕

全国商工会議所女性会連合会東京総会に向け、遠方よりおいでくださる皆様へご案内する「はとバスツアー」。このツアーのひとつを東商女性会の言葉で推薦できるようお願いして参りました。

今回は「華麗なるエンターテイメントを楽しむ夜のコース」に参加、まず赤坂エクセルホテル東急で品揃え豊富なお料理を堪能。メインイベントは六本木「香和」での花魁座による豪華絢爛なニューハーフショー。美しさに思わずどの方が本物の女性!?と終始目をみはって探してしまつたのは私だけですか!

(記:橋田佳音利 写真:田中洋子)



第3回研修会

事業継承と相続対策

4月28日に第3回研修会が開かれました。「事業継承と税金」のテーマでは、女性会会員で税理士の田口絢子先生にお話を伺いました。相続では未上場株の評価が問題になることが多いとのことでした。次に「不動産と相続対策」をテーマに、不動産鑑定士の菊池泰則先生に不動産価格の最近のトレンドや相続にかかわる諸問題についてなどのお話を伺いました。

(記:金原好紀 写真:事務局)



第4回研修会

決め手は『ホテルライクな暮らし』

〔少子高齢化社会のビジネスチャンス〕

5月18日、女性会第4回研修会が開催されました。講師はインテリアコーディネーターの草分け的存在でもあり、女性会会員の(株)アイシーワークス代表取締役町田ひろ子氏。齋藤会長、渡辺研修担当リーダーの挨拶に続き、登壇された町田氏の講演は、データから導き出した説得力のある論旨の展開、国内外の豊富なインテリアの事例、スイス、アメリカ留学で培われたグローバルな視点で少子高齢化社会における住環境の問題を提起していき、会場はその話ぶりにぐいぐい引き込まれていきました。

日本は世界一の長寿国。少子高齢化社会の問題は、住環境整備からこそ取り組む必要があります。欧米では障害者や高齢者のみに「バリアフリー」を適用しているのではなく、すべての人や環境に優しくある(ユニバーサル)がDesign for every-



body(デザイン・フォー・エブリボデー)というユニバーサルデザインの考え方は、単に手すりをつける、床をフラットにするというハードの側面だけではなく、誰もが願う生活環境の「質」そのものを美しさと同義語にする「ビューティフル・バリアフリー」。これが町田氏が提唱する『ホテルライクな暮らし』です。

また、今後のリーダーに求められるのは、「限られた予算の中で仮説をたて、それを検証し、論理を組み立てていける力」と強調され、「女性会という素晴らしいネットワークで、皆さんとともにピンチをチャンスに変えていくビジネスを一緒に考えていきましょう」と力強く締めくくられました。

(記:奥山睦 写真:神田妙子)

はとバスツアー②
 講師と行く
 花のお江戸義士コース

女性講師の話芸を楽しみながら、広々とした緑の中、都会の喧騒を忘れるほどのさわやかな皇居東御苑を散策。次に両国へ。小さな敷地の本所松坂町公園の吉良邸跡。ねずみ小僧のお墓があることで名高い回向院へ。割烹「あずま」で名物深川めしをいただき、江戸東京博物館へ。江戸の風情を再現したここは、先人達の知恵と暮らしを見る事が出来る貴重な場所。もつと見たい聞きたい、思いを残しつつ、バスは泉岳寺へ。線香の煙が絶えることのない四十七士の眠る寺。ここは社会の目まぐるしさに翻弄される我々に、勇気と希望を与えてくれる場所。これも江戸の風情なのでしょうが。



(記)会田ミヨ子 写真相坂柚火子

ネットワーク例会

ビジネスの発展を目的にした明るく和やかな交流会の開催

7月12日にネットワーク例会が開催されました。この例会はビジネス交流を目的としたもので、今回は3グループ(建築・設計関係。美容・服飾関係。派遣・コンサルティング関係など)に分かれて各社代表が熱のこもった自社PRをしていきました。「社あたり3分間のPRタイムはあつという間に過ぎ、『もつと話を聞いてもらいたい』という熱い思いが会場中に伝わってきました。フリータイムでは名刺交換の時間も設けられ、限られた時間の中、有意義にしかも和やかに各社交流が行われました。

その後、参加者が一同に会して懇親会となり、齋藤朝子会長から「東京商工会議所女性会の貴重なネットワークを大事にしたい。そしてお互いに良く知り合って、仕



事に大いに広げていって欲しい」という挨拶がありました。その言葉どおり、参加者同士、皆さん楽しんでそうに歓談しながらも積極的に名刺交換をする等、女性会特有の華やかな明るい雰囲気の中、活発に交流し、楽しい懇親会となりました。

「東商女性会の交流会は和やかで、あまり肩肘張らずに参加できて、今日は来て良かった。これから積極的に参加したい」という新会員の声も聞かれました。

(記)佐原泰子 写真:大津洋子

ゴルフ優勝者

東京商工会議所「第20回会頭を囲む本・支部役員懇親ゴルフ会」が去る6月6日(日)グレートアイランド倶楽部にて開催され、今回東商女性会ゴルフ同好会メンバーからも参加、見事!三宅由美さんが優勝されました。

「三宅由美さんの優勝の喜びのコメント」
 環境:パートナーから

教えられた私の開花道

標記ゴルフ会において、大雨の中優勝できました事は、ゴルフ場の環境と何と申しましたがパートナーの皆様が恵まれましたことに尽きます。当同好会が発足して6ヵ月余り、幹事の保田さんの熱心なお誘いで参加しましたが、優勝など念頭になく、20回目のメモリアル大会で初の女性優勝、当同好会の最高のPRができました事を感じしております。ゴルフは一日中同じ人達と楽しむスポーツであり、友好を深める最高の場でもあります。記憶はいつか消えるもの、でもこの様に記録として残せた事に深く感謝申し上げます。



好を深める最高の場でもあります。記憶はいつか消えるもの、でもこの様に記録として残せた事に深く感謝申し上げます。

猫

我輩はピータンである

我輩は猫である。しかし、どういわけか名前はピータンである。そして僕の趣味は日夜、トカゲや蟬を捕獲する事なのだ。その戦利品をママに自慢すると、誉めるところか「キャーッ!」と悲鳴をあげる。何故だろう……不思議だ?



(株)フジ
阿部千恵子

インコ

おしゃべりトンすけ

セキセイインコ(オス:3才)のトンすけは、とてもおしゃべりで「トンスケチャン、インコダネー」「トンスケチャン、カワイイネー」と自画自賛します。



(有)匠佳堂
林和恵

見てみてうちの自慢のペット

犬

人生の戦友ザルちゃん

私の愛犬の名は「ザル」ちゃん。うちはそば屋なものですから、ざるそばからとってザルちゃん。もう12歳になる「ウバ桜」ですが、私と同じで元気が!

のら猫の赤ちゃんが便秘で苦しんでいた時、お尻をなめて治し、育て上げて今では「犬猫親子」の関係。

ザルは見事な生命力で大病を克服し、みんなのアイドルとして可愛がられています。私にとっては、かけがえのない人生の「戦友」です。



(株)菊水堂十和田 富永照子

とっておき情報
伝えちゃいます

私のお気に入りの店

フレンチレストラン「QUE SERÁ」

その時々食材をよく知る料理人が、目の前のオープンキッチンで、すばらしい料理を創りあげます。その料理のためのワインも数々揃っています。大人のための社交空間のやさしい雰囲気誘われて、ついつい足が向くレストランバーです。

〒106-0032
港区六本木1-6-1 泉ガーデンテラス3F
TEL:03-3560-5013

営業時間:
ランチ 11:30~15:30
ディナー 18:00~23:30(月~土)
定休日 日・祝日

料理:
ランチ 1,050円~、ディナー 5,250円~



推薦:(有)モロ 西尾多恵子

『ゴルフ同好会』
第3回ゴルフ大会開催!

7月3日(土)東京は朝から真夏のような暑さの日、蓼科の「フォレストカントリークラブ三井の森」にて第3回「ゴルフ同好会」コンペが開催されました。

蓼科のゴルフを計画した時、青い空と爽やかな涼しさを想像しましたが、参加された皆様の日頃の行いの良さからか、そのとおりの素晴らしいお天気になり、参加者16名、記念写真の後、各組和気あいあいのプレーを楽しみました。

今回は初参加の方も多く「勇気を出して参加して良かった」という声もあり、また、回を重ねるたび、より一層の交流を深めて第3回のコンペを終わりました。是非次回も多くの方の参加をお待ちしております。(余談)3日(土)にフォーラムに泊まり、4日(日)も任意で当初希望者2組のゴルフの予定が、4組の参加となり「三井の森蓼科ゴルフクラブ」でプレーをし、2日間のゴルフを楽しみました。

【第3回大会結果】
優勝・志摩淑子
準優勝・若林和子
第3位・保田和江



問い合わせ先:(株)樹林 保田和江 TEL.03-3780-1071

『くらぶ倶楽部同好会』
第1回例会開催!

7月23日(金)に待望のくらぶ倶楽部第1回の例会を渋谷セルリアンタワー東急ホテル2Fのダイニングクラブ「IN Bar」にて開催いたしました。参加者は10名です。

ここはセルリアンホテルがオープンと同時に開店し、ジャズライブを楽しみながら、食事とドリンクを楽しむスペースとして、予約を取りにくい場所としても有名。

映画などの公開発表パーティー会場としても使われ、著名人がお忍びでくる場所のような…。ブルーノートと並んで人気の場所です。くらぶ倶楽部としては、マリーナ・シヨウを選択いたしました。

独特の世界を持つ黒人歌手のマリーナ。ジャズ、ソウル、ブルースと聞いている人の魂を揺さぶるステージでした。…が、第1回という記念すべき日の興奮の方が勝つてしまい、会員同士の交流の方に魂を揺さぶられ、とても楽しく盛り上がりました。次回は何になるのか楽しみです。



問い合わせ先:(有)ワールド・タグチ 鈴木紀子 e-mail.worldtaguchi@nifty.com / (有)じゅわ樹 相坂柚火子 FAX.03-3267-2572

女性会会員が メディアに登場しました

各界でパワフルに活動している会員たちが、新聞などのメディアに取材されています。ここで掲載の紹介をいたします。

◎東京新聞(5月15日朝刊)
小泉名誉会長が「家族のこと話そう…」のコーナーに登場。戦前戦後の混乱した時代をどう生きてきたか、また仕事と亡きご主人との想いが掲載されました。

◎シティリビング
(6月3日発行東京西版)
「今週の注目人」に、齋藤会長が女性会会長として誌面に登場。女性会の活動内容などをインタビューされ、登場しました。

◎産経新聞(毎月連載)
「from」というコラムを連載されている吉川副会長。今回は「真の国際人」とはなど、毎回違ったテーマをもったコラムが1回のペースで掲載されています。

◎日経インテレッセ(8月号)
第100号の特集コーナー「カジュアルに、上品に、ゆかたを着て出かけよう」を山野副会長が監修。『夏を一層楽しむ浴衣の着こなしのポイント』の説明や、わかりやすいイラストで着付けの紹介をされていました。

◎Fuji Sankei Business I
「人・story」のコーナーでは、(株)マネジメントサポートの古谷治子会員(4月5日付)と(有)Frajouterie(フラジュテリー)の橋田佳音利会員(5月13日付)の起業へのきっかけを話されて掲載されました。

◎日経産業新聞(6月2日掲載)
(有)匠佳堂の林和恵会員が始められた、社長の思いを社員に伝えるという新ビジネス「経営者の影務者」について掲載されました。

マイ温泉「湯快壮快」

3名様

種々のミネラルを含んだ天然鉱石ゼオライト、強い殺菌力を持つ銅イオン、2つの大自然の恵みとセラミックスの組み合わせの相乗効果により、オゾンとマイナスイオン、さらには遠赤外線を導き出し、毎日我家で温泉気分が楽しめます。
ポーチタイプ(L)



提供:(株)三洋通商 高橋亜紀子

ヤマノ ドロンコ フレグランスソープ

3名様

シルクのようなきめ細かな泡立ちで、お肌をやさしく洗ってみませんか?汚れをしっかりと落としさっぱりとした洗い上がり特徴。敏感肌の方も安心です。ビューティトップヤマノが自信を持ってお勧めします。



5個入り(ケース付)

提供:(株)ビューティトップヤマノ 山野壽子

プレゼント しちゃいます

2名様

ル・クルーゼのエプロン



ほうろ鍋で有名なル・クルーゼのエプロンです。かなり厚手の生地を使い、さらに耐火加工されているので、アクシデントがあっても焦げにくくなっています。首にかかるひもは長さが調節できます。生成りのテープがデザインポイントで、日本未発売のエプロンです。

提供:(有)テクト 金原好紀

◆プレゼント応募方法◆

希望の商品名と送り先住所、氏名、電話番号を明記の上、FAXまたは、はがきを下記までお送りください。応募はお一人様1通(1点)に限ります。締め切り後、厳正な抽選の結果プレゼントいたします。なお、発表は発送に代えさせていただきます。

締め切り 12月5日必着
FAX送付先 03-3211-8278
はがき送付先
〒100-0005 千代田区丸の内3-2-2
東京商工会議所会員交流センター内

◆コーナー募集のお知らせ◆

秘密にしておきたい「とっておき情報」伝えちゃいませんか。「私のお気に入りのお店」「身体にいいことしてます」は原稿150字前後。「見てみてうちの自慢のペット」は写真と原稿150字前後。「プレゼントしちゃいます」は写真と原稿100字前後にまとめて。写真と原稿はデータでもOKです。「メディアに登場しました」他、詳しくは事務局までご一報を。

送り先:「東商女性会事務局」宛
次号平成17年4月発行号掲載。
締め切りは平成17年1月末日

東商女性会今後の主な
スケジュール

■平成16年11月16日(火)
東商女性会臨時会員総会(於東商ビル)

■平成16年11月24日(水)
全国商工会議所女性会連合会東京総会
(於新高輪プリンスホテル
国際館ハミール)

■平成17年1月25日(火)
東商女性会新年会
(於フオーシーズンズホテル)

■平成17年5月16日(月)
関東商工会議所女性会連合会総会
東京大会(於ホテルニューオータニ)

編集後記

今年の夏は暑い!とにかく猛暑でしたね。我が女性会の会員の皆様はお変わりなくご活躍で、55周年記事満載の第7号をご覧になって安心なされたのではないですか。
齋藤会長の70周年に向けた熱き思いは更にパワーUPで、情報・広報担当も二粒万倍です。

情報・広報担当
井上象英



東商LADY

2004年10月1日 第7号

発行所

東京商工会議所会員情報部会員交流センター

発行人

東京商工会議所女性会
会長 齋藤朝子

編集人

東京商工会議所女性会
情報・広報担当

表紙写真: 世界文化フォト